



日本共産党市議会議員

おぜき栄子の

無料法律相談会
毎月第1火曜日(おぜき栄子事務所)
TEL(72)7848 FAX(71)8392

ホームページ <http://www.dl.dion.ne.jp/~smileiko>
Eメール smileiko@dl.dion.ne.jp

にこっと通信

第106号

2017年 5月28日(日)

足利市田中町789
第3石川ビル3階
市議会議員
おぜき栄子

三月議会報告

会期は、2月27日から
3月24日の期間でした。

主な議案は、左記の通りです
①一般会計補正予算
②各市有施設の指定管理者
の指定
③中小企業振興条例の改正
④平成29年度各予算
などが審議されました。

下記の理由から、6つの議
案及び陳情、意見書案に反
対しました。

個人情報を守れない!
マイナンバーカード

8万円引上げ
限度額89万円に!

1. 個人情報保護条例の改正については、個人番号制度(マイナンバーカード)を市民が利用した場合、国管轄の生活保護や所得税などの記録保存してきたことを地方の住民税なども広げて記録を保存して、情報漏えいの対策を講じる条例改正。この条例改正をしても市民の情報漏えいの危険は、なくなりません。

2. 国民健康保険条例の改正は、国民健康保険税の限度額を8万円引上げ、89万円になります。引上げ対象者は、所得300万円以上の世帯が対象。滞納世帯をさらに増加させることになります。国保税の引上げではなく、引き下げが必要。滞納世帯は、下記の通り。



国保税の滞納世帯の所得階層状況 2015年6月22日(15年度末現在比較)

所得	対象		滞納		滞納率
	世帯数	人数	世帯数	人数	
33万円以下	9,987	13,161	1,561	2,204	15.6%
33万円～100万円	5,100	8,407	781	1,335	15.3%
100万円～300万円	8,107	15,398	1,545	2,906	19.0%
300万円以上	2,330	5,959	373	883	16.0%
合計	25,524	42,925	4,260	7,328	16.7%

納税は応能負担が原則、消費増税は、中止を!

必要性が問われる富田新駅設置!
土木費は、市民に十分な説明もないまま、中橋架け替えのための調査業務委託費、富田新駅整備関連事業費6億円余です。特に突然出てきた富田新駅設置。問題は、富田駅から約1キロメートルしか離れていないこと。富田新駅を設置しても渋滞緩和にならないこと。東部地域の土地利用政策の計画も全く明らかになっていないこと。税金を使って進めるには、市民の合意が必要です。

早期に和解に応じ、税金の無駄使い、やめよ!

衛生費の小保処分場問題で係争中のため、焼却灰を埋め立てが出来ず他市への埋立処分のために2億3千万円も税金を投入。これまでの2年間で5億円。今年の1月に裁判所から和解の提案。一日も早く埋め立てが出来るように和解に応じるべきです。

3. 一般会計予算について
個人法人税は、平成26年度から、国の減税対策で収益にかかわらず2.6%減税で、2000万円減収。
国の消費税交付金は、25億5千万円で、3%減少。公共事業等市発注の消費税負担は、26億8千万円。消費税は、交付金より、自治体負担の影響が多く、市民には、水道料金などの公共料金も負担増。



編集後記
H29年度は、大型公共事業優先で『住む・子育てする』なら足利市の目標にほど遠い予算。安心して住める環境をつくることが自治体本来の役割です。

介護保険料、利用料の減免制度を！

4. 介護保険予算について
 滞納繰越額800万円、介護保険料の滞納者1400人（H27決算）。そのために利用料3割負担や償還払いの全額負担などでサービスの利用をあきらめるか制限をする利用者が後を絶ちません。介護保険料及び利用料の減免制度が必要です。

医療費の増大は、薬などの調剤費の増大が原因！

5. 国民健康保険予算
 保険給付費のうち、療養諸費は、減少。高額療養費は、2億円14%増額。預貯金の差押え等厳しい徴収強化、保険証の取り上げ（資格証明書852世帯、県内6位）が行われている。医療費の増大は、調剤費が増え続けていることが大きな原因であることが

療養給付費の内訳

年度	医科	歯科	調剤
2011年	72億7千万円	7億3千万円	17億8千万円
2015年	71億3千万円	7億1千万円	20億1千万円
増減	2%減	3%減	13%増

高額医療費の内訳

年度	医科	歯科	調剤
2011年	9億2千万円	330万円	900万円
2015年	10億5千万円	350万円	4200万円
増減	15%増	6%増	4.7倍

明らかになりました。国に対して、国庫負担を強く求めること。国保税の一定の引き下げを実現したが、国保税の滞納が4103世帯（16%、県内11位）となり、さらに国保税の引き下げが必要。（25市町中、資格証明書、滞納世帯、H28年6月現在）



我が家のアンネのバラ

保険料5割から2割軽減に縮小！

6. 後期高齢者医療予算
 4月から、低所得者の保険料が所得に応じて支払う所得割の軽減措置が5割軽減から2割軽減に縮小される方は136人。扶養家族から後期高齢者医療に移った方の軽減措置も縮小。滞納者の制裁措置として、短期証（79人）も発行。高齢者いじめの医療制度は、改めるべきです。

迫間町の冠水対策などを早急に実施せよ！

7. 東部地区のみなさんから提出された両毛駅新駅整備事業（富田新駅）に関連する富田地区土地利用政策等の推進の陳情は、迫間町の冠水対策などは、早急に進めるべきと賛成し、新駅設置には反対しました。

議員より、労働者の年金制度の確立を急げ！

8. 足利市議会が提出した地方議員の厚生年金の加入を求める意見書の、議員の年金制度は時期尚早である。非正規労働者を含め、労働者の年金制度の確立を求めることが先決である。

一般質問

1. 防災対策と公共施設建設計画の明確化について 市民の合意で必要な公共施設を優先に！

おげき：市民会館は、平成33年に着手。新焼却施設の計画は8年後の平成36年を目途。斎場は明らかになっていない。中央消防署などそれぞれの具体的な建てかえはどのようにすすめるのか。
 当局：市民会館は、平成29年度に基本構想策定。市民プラザのありかたも含めて検討。新焼却場は、基本構想を策定中。斎場は、築後40年経過、老朽化及び需要に対応が必要。中央消防署は、大型公共施設全体で、優先順位等を考慮。

中央消防署・南分署・本庁舎の災害拠点の計画は、曖昧な回答。必要な公共施設を優先順位を決めて、暮らし福祉を優先に市民の合意を得て進めるべきです。

2. 環境政策について

焼却炉は、安全性の高いストーカ式を！

おげき：新焼却施設は、徹底したごみ減量をした上で、経費の少ないことや安全性を考えたストーカ式の焼却炉を選択すべきではないか。
 当局：久野地区の同意を戴いた上で、ストーカ・流動床のガス化溶融炉、シャフト式のガス化溶融炉の3方式の中で、足利市に適した炉を議論し、事業者の提案を受けて考えていく。

どの焼却炉を選択するのか明確な回答は、ありませんでした。大幅なごみ減量を行い、それに相応しい規模の焼却炉にすべきと提案をしました。



栃木県メーデーに勢ぞろいした日本共産党の地方議員団

メーデーで小雨が降る中で、デモ行進しました。



3. 市民の暮らし、中小企業等を守る自治体へ

（1）地元業者、商店の仕事起しについて

市民、地元業者、議会に背を向ける答弁！

おげき：市は、中小零細企業に対して、小規模工事の発注額は、1100万円前後の住宅リフォーム助成制度の復活拡充と店舗版リフォーム助成制度の創設する考えはないのか。
 市長：我々の視点で事業を選択し、取りやめる。我々の判断で市民の最も利益になる政策を行う。

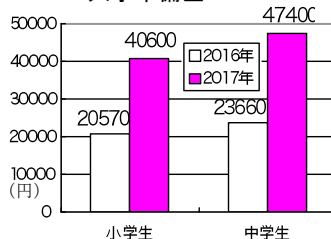
市民、業者からの要求、議会の総意を無視し続ける答弁となりました。

（2）子育て支援と子どもの貧困について

就学援助の入学準備金が倍額に！

就学援助の入学準備金を入学前支給と拡充を求めましたが、9月初旬に左記の通り、倍額支給されるということが明らかになりました。引き続き、入学前の支給を求めて行きます。

入学準備金



子どもの貧困対策を急げ！

おげき：子育て支援の最も有効な支援は、子どもの医療費窓口無料化。就学前から高校生まで広げる考えはないのか。

当局：窓口無料化は、2億2千万円の市の負担増で、拡大は厳しい。医療費は無料であり、領収書を集めるという手間をして頂くという違い。

おげき：子ども食堂など、市内の空き店舗などを活用する支援を行うべきではないか。
 当局：支援のありかたを他市の状況を参考に研究したい。